

No.	名称	内容	講習時間	時期	開催地	定員	
建築物省エネ法関連	1	【建築物省エネ法義務化対応：定例講習】標準入力法と空調設備パターン別入力法早わかり	募集中：ホームページ参照				
			2時間	1/24 2/23 (6月)	東京3回	各24名	
	2	【建築物省エネ法義務化対応】半日でわかるモデル建物法計算事例講習〔機械設備編〕	募集中：ホームページ参照				
			3時間	2/1 3/5 (5,6月)	東京4回	各70名	
	3	【平成28年省エネ基準対応】新緑本「建築物省エネ法」政省令・告示解説と計算事例講習（住宅編）	建築物省エネ法の逐条解説と算定・判断方法（新緑本の住宅部分）の解説と外皮基準の簡易計算シートの紹介。	4時間	5月	東京1回	50名
	4	住宅の健康性能向上に対応した断熱設計講習（効果シミュレーション付）	住宅における健康対策とそのための設計手法・設備手法、その効果のシミュレーションを行い、住宅の健康性能を高めるテクニックをまとめ伝える講習。	3時間	5月	東京2回	各50名
	5	【建築物省エネ法適合義務化対応】半日でわかるモデル建物法計算事例講習〔外皮編〕	モデル建物法を用いて、外皮入力シートを作成するため、図面からの読み取り方法を講義と演習で習得。	2.5時間	5～6月	東京2回	各70名
	6	【平成28年省エネ基準対応】新緑本「建築物省エネ法」の解説と計算事例講習（非住宅編）	新緑本における省エネ法及び省令の逐条解説と各種基準値等の設定根拠並びに計算事例を解説。	4時間	5～6月 8～9月	東京4回	各70名
	7	気密測定技能者養成講習・試験	JISに基づく住宅の気密測定方法や原理を習得するための講習・試験。（H29.12JIS改訂に対応）	5.5時間	5～7月	札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、岡山、福岡	50～80名
	8	自立循環型住宅設計講習会（温暖地版）概要編	テキスト「自立循環型住宅への設計ガイドライン 温暖地版」を用いた講習会。概要編（受講1回目又は改修講習会受講者向け）設計実務者の即戦力となる内容。	4時間	5～7月	東京・大阪・名古屋	50名～80名
	9	自立循環型住宅設計講習会（改修版）概要編	新刊「自立循環型住宅への設計ガイドライン 改修版（平成29年度刊行）」を用いた講習会。設計実務者の即戦力となる内容。	3.5時間	5～7月	東京・大阪・名古屋	各60名
	10	ZEH等補助適合のための省エネ基準講習（木造戸建向け）（H30年度補助制度対応）	木造戸建て住宅に関する補助制度で要求される省エネルギー性能、その計算方法、補助制度に適合するための設計上の工夫等について解説。	4時間	6、7月	東京2回	各50名
11	半日でわかる住宅外皮性能のパソコン計算演習	木造住宅の設計プランに基づき、エクセルの外皮計算シート入力演習を行う初心者向けの演習。	3時間	6、7月	東京2回	各20名	
12	【建築物の省エネルギー対策講習】設備的手法における省エネ設計手法解説（用途：事務所、病院）	省エネ効果の高い設備的手法の組み合わせ例示とその効果を、省エネ計算に携わりZEBや低炭素建築、BELS取得を目指す実務者向けに解説。	2.5時間	7月 9月	東京2回	各24名	
CASBEE	1	CASBEE建築評価員講習・試験	CASBEE-建築（新築）2016年版の内容に基づき、評価基準と評価方法について解説。	6時間	(前期) 6～7月 (後期) 10～11月	(前期)東京2回、大阪1回 (後期)東京1回、大阪1回	東京80名 大阪55名
	2	CASBEE戸建評価員講習・試験	CASBEE-戸建（新築）2016年版に基づき、評価基準と評価方法を解説。評価員の資格取得が可能。（今年度より1日で試験まで実施）	4.5時間	8月～9月	東京1回 大阪1回	各20名

(注) 講習の2～3ヶ月前に（一財）建築環境・省エネルギー機構（IBEC）のHPに詳細をアップします

<http://www.ibec.or.jp/>

(注) 上記は、H30.1月時点のものです。IBECのHPで最新の申込み状況等を確認下さい。